

取組と目標に対する自己評価シート

伊賀市：自立支援・重度化防止

タイトル	高齢者の権利を守る支援の充実
------	----------------

年度	2019（令和元）年度
----	-------------

前期（中間見直し）

実施内容	伊賀市高齢者輝きプラン（第5次高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画）P35, 36
自己評価結果	
課題と対応策	

後期（実績評価）

実施内容						
市長申立による後見人等就任件数（介護高齢福祉課高齢福祉係）						
計画期	第6期			第7期		
年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値				4件	4件	4件
実績値	4件	5件	3件	4件	5件	
自己評価結果（◎）						
市長申立件数は第6期と比較すると横ばいであるが、報酬助成については、年々増となっている。市長申立は福祉関係者からの相談によるものが大半であり、関係機関と連携を図ることで、調査から申立てまで速やかに行うことができた。						
課題と対応策						
早期発見、早期対応が高齢者の支援に繋がるため、関係機関や地域が連携することで適切で迅速な対応がとれるように引き続きネットワークの強化を図る。また、伊賀地域福祉後見サポートセンター（中核機関）の機能を活用し、成年後見制度の研修会や講演会を行うことで継続的に情報を発信し、権利擁護に対する理解を深めるとともに、相談対応件数の増に努め、必要な支援に繋げていきたい。						